

じどうとしよしつだより



No. 101(2017. 10)

よんでみませんか 児童図書室がえらんだ本

ねえ、してる？

かさい しんぺい 作 いせ ひでこ 絵
岩崎書店 2017.5 (資料 ID: 1111374587)

もうすぐおにいちゃんになるけいたくん。おにいちゃんになることを保育園で自慢していたけいたくんでしたが、弟が生まれてみると、面白くないことばかり。みんなは寝ているだけの弟のゆうとくんにかまってばかり。ゆうとくんには、だいじなぬいぐるみのそらさんを引っぱられるし。「ぼくはもう、おにいちゃんやめようかな。」新しい命と出会ったときの戸惑いと喜びを描いた絵本です。

ぼくのイスなのに！

ロス・コリンズ 作・絵 いいい ひろし 訳
PHP研究所 2017.6 (資料 ID: 1111383414)

大きなシロクマが、ぼくのお気に入りのイスにすわってる！これっぽっちもすきまがないからいっしょにはすわれない。ネズミのぼくがいくらにらみつけてもしらんぷり。食べ物でつろうとしても、びっくりさせようとしても、ぜんぜんどいてくれない。シロクマは数が少ないからたいせつにしなくちゃいけないことは知ってるよ。でも、このシロクマにはもうがまんできない！ネズミはイスをとりもどすことができましたでしょうか。

キツネとねがいごと

カトリーン・シェラー 作 松永 美穂 訳
西村書店 2017.5 (資料 ID: 1111380280)

キツネの夫婦は年をとり、えものを上手く捕まえることができず。家のリンゴも鳥たちに全部食べられてしまいました。頭を働かせてやっとイタチを捕まえましたが、イタチは願いごとが永遠に続くように魔法をかけてあげるから助けてくれと言います。キツネはリンゴの木に登ったみんながそこにくっついてしまうように魔法をかけてもらい、イタチを逃がしてやりました。ある日、死神がやってきました。まだ死にたくないキツネは、死神をだましてリンゴの木に登らせます。

にんぎょうのいしやさん

マーガレット・ワイズ・ブラウン 作 J.P.ミラー 絵 こみや ゆう 訳
PHP研究所 2017.8 (資料 ID: 1111408184)

ひげ先生は人形のお医者さん。けがや病気をした人形たちに呼ばれると、小さなバッグを持ってかけつけます。のどがいたむへいたいさん、足を折ったしょうぼうし、はしかにかかったピエロ、どんな人形も、ひげ先生にみてもらったら元気になります。ところが、なんと、ひげ先生がかぜをひいてたおれてしまいました。こんどは人形たちがひげ先生のところへかけつけました。人形たちはどうやってひげ先生をなおすのかな？

シマフクロウのぼこ

志茂田 景樹 文 木島 誠悟 絵
ポプラ社 2017.5 (資料 ID: 1111372439)

いさむはシマフクロウがだいすき。でも、シマフクロウは北海道に140羽くらいしかいません。交通事故にあたり、電線にさわって感電したり、人のくらす場所には危険がいっぱいです。獣医師のえとうさんは「ひととシマフクロウがどうしたらいっしょにくらせるかをいつもかんがえている。とてもだいじなことだとおもうから」といさむに言いました。いさむは、みんながシマフクロウをすきになればうまくいくと思いました。そのために何をしたらよいか考えます。

この本をかくして

マーガレット・ワイルド 文 フレヤ・ブラックウッド 絵
アーサー・ビナード 訳
岩崎書店 2017.6 (資料 ID: 1111392271)

敵の爆撃を受けて図書館の本はみんなこぼれまじりに。残ったのは1冊、ピーターのお父さんが借りていた民族について書かれた本だけ。お父さんはその本を「宝石よりもずっとだいじなんだ」と言いました。敵の軍隊に町から追いだされたときも、お父さんはその本を大切に持ってきました。しかし、お父さんは途中で死んでしまいます。ピーターはお父さんに代わり、重い鉄の箱に入ったその本を一生懸命運んでいきますが…。戦争でどれほど大切なものが失われてしまうのかを考えさせられる絵本です。

ぽつぽつぽつだいじょうぶ？

しもかわら ゆみ 作
講談社 2017.6
(資料 ID: 1111388994)

はくぶつかんのよる

イザベル・シムルール 文・絵
石津 ちひろ 訳
岩波書店 2017.6
(資料 ID: 1111394964)

ごちそうの木 タンザニアのむかしぼなし

ジョン・キラカ 作
さくま ゆみこ 訳
西村書店 2017.8
(資料 ID: 1111403043)

詩ってなあに？

ミーシャ・アーチャー 作
石津 ちひろ 訳
BL出版 2017.6
(資料 ID: 1111386111)

